

【背景・目的】本研究のゴールは、農家の環境・出荷・画像データを収集し統合分析により価値創出することにある。そのための設置・収集作業を行なった。

【方法】ハウス内気象観測システムを4軒、内2軒には、屋外気象観測システムも設置した。それらを、既設環境制御データ、出荷データ、画像データと紐づけた形でのデータ収集を行なった。

【結果・議論】図1は、上述4軒の農家の場所と機器内容を示している。新たに設置したセンサー6セットは、堅牢性・安定性を有する研究用センサーであるため、市販制御機器の精度評価を行なうための参照用機器としての役割も兼ねている。

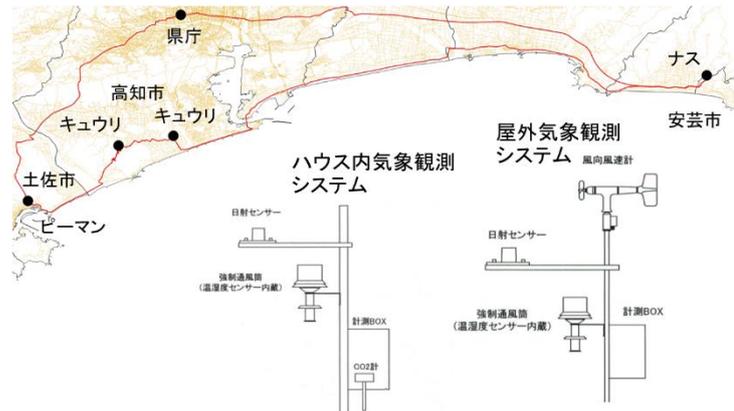


図1:環境センサー設置箇所と内容